

# まつえ環境市民会議

「世界に誇る環境主都まつえ～リサイクル都市日本一～」の実現を

【会員数】個人(48)・団体(127)・法人(42) 平成19年5月現在 計(217)

## 創刊号(2007年6月)

まつえ環境市民会議事務局  
〒690-0064 松江市天神町114番地  
TEL(0852)25-0881 FAX(0852)25-0888  
E-mail: ecotown@web-sanin.co.jp

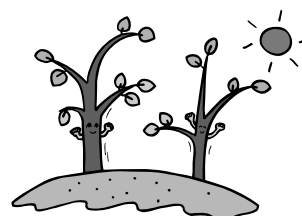
松江市環境保全部環境保全課  
〒690-0826 松江市学園南一丁目17番24号  
TEL(0852)55-5278 FAX(0852)55-5497  
E-mail: k-hozen@city.matsue.lg.jp

## ～いよいよ本格始動～

みんなで環境にやさしい  
取り組みを一步一步進めていこう



設立総会開催(平成19年2月17日)



臨時総会開催(平成19年4月28日)  
各部会において、事業計画を確認

私たちが暮らす松江市は、豊かな自然、歴史ある文化遺産に恵まれています。こうした環境を守り育ていくために、私たち一人一人が環境意識を高め、様々な課題に対し具体的な行動をおこすことが求められています。その理念のもと「松江市環境基本計画」策定委員が中心となり取り組み準備を進め、「まつえ環境市民会議」が誕生しました。

「まつえ環境市民会議」は、環境をキーワードに、市民・事業者・行政が、共に考え共に行動し「世界に誇る環境主都まつえ～リサイクル都市日本一～」の実現を目指します。

### ◆◆◆ 会員募集中 ◆◆◆

環境保全活動について、一緒に考え活動してみませんか?  
～できることから取り組んでいきましょう～

\*年会費(「まつえ環境市民会議」はみなさんの年会費で運営されます)  
・個人会員 1,000円 ・団体会員 2,000円 ・法人会員 3,000円

【振込先】山陰合同銀行松江市役所出張所(普通)3608893 まつえ環境市民会議

\*申し込みは事務局(TEL25-0881)まで

\*申込書は松江市ホームページからダウンロードできます。

(<http://www.city.matsue.shimane.jp/jumin/kankyoku/kaigi/index.html>)

### ◆◆◆ 会報誌の

### 愛称募集 ◆◆◆

「まつえ環境市民会議」の活動を、より身近に感じられるような愛称を募集しています。

応募は事務局まで。





## 代表あいさつ

島根大学名誉教授 **松井佳久**

このたび代表を務めることになりました。

関西で育ったために未だに関西弁が抜けず、大学での講義では関西出身の学生から懐かしいと声をかけられたりしますが、実は松江での生活が最も長く、40年になります。その間、大半の時間を島根大学農学部と生物資源科学部での研究と教育に注ぎましたので、市民運動はおろか、自治会や公民館活動にも携わったことがありませんでした。大学を定年退職して、暇を持て余しているのではと思われたのか、一昨年、松江市環境基本計画策定委員会のメンバーにならないかと誘われ、引き受けてしまいました。半年間の会議を通して、松江市の環境を良くしようとして熱心に活動しておられる人々とお会いし、ご意見をお聞きし、とても刺激を受けました。松江市周辺の自然環境の保護・育成に努めておられる人々、ゴミのリサイクル・減量に取り組んでおられる人々、地球温暖化防止対策として省エネを推進されている人々、本当に素晴らしいと思いました。策定された基本計画を書類の山に埋もれさせないために、環境市民会議を立ち上げ、松江を世界に誇る環境主都にしようという熱意に心打たれました。

設立準備委員会での検討を経て、今年2月によりやく設立総会を開催することができ、4月の臨時総会で当面の活動を進める組織と予算を確定することができました。いよいよ実践する時を迎えました。代表としてはいささか経験不足、知識不足と自認しておりますが、会員の皆様のご支援を頼りにしながら、頑張っていきたいと思えます。

このような活動が成功する秘訣は、肩肘張らずに楽しみながら、そして成果を急がず息長く続けることだそうです。会員の皆様、どうぞ日頃の思いをワイワイガヤガヤ口に出してください。出雲地方特有の遠慮は無用といたしましょう。そして、楽しく和やかに活動を進められれば幸いです。どうぞ宜しくお願いいたします。

### ●まつえ環境市民会議役員体制

【代表】松井 佳久 (島根大学名誉教授)

【副代表】石原 孝子 (島根県地球温暖化防止活動推進員松江地区)

金津 任紀 (松江商工会議所)

日高 姫子 (松江市連合婦人会)

【事務局長】長谷川昭博

【運営委員】青砥 正幸 (くにびき農業協同組合)

池内美佐子 (まつえ市民環境大学村)

岩本 雅之 (松江青年会議所)

小草 通男 (松江市町内会・自治会連合会)

狩野 治子 (松江市老人クラブ連合会)

小林 清美 (全国友の会松江友の会)

佐川 東興 (松江市公民館長会)

福島 利光 (松江市生活環境保全推進員)

真先 正敏 (松江市公民館協議会)

吉岡 和男 (松江八束森林組合)

【会計監事】松浦 久義 (松江市生活環境保全推進員)

渡利 隆司 (松江商工会議所)

【水と緑のまち部会】

部会長：岩佐 英之 (株式会社山陰合同銀行)

副部会長：太田 良宏 (中浦食品株式会社)

【循環型のまち部会】

部会長：日高 姫子 (松江市連合婦人会)

副部会長：福島 利光 (松江市生活環境保全推進員)

【地球を思いやるまち部会】

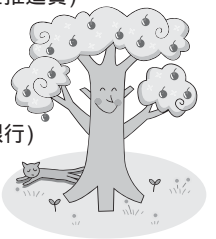
部会長：石原 孝子 (島根県地球温暖化防止活動推進員松江地区)

副部会長：橘 加枝子 (島根県地球温暖化防止活動推進員松江地区)

【環境を学び行動するまち部会】

部会長：池内美佐子 (まつえ市民環境大学村)

副部会長：後藤 貞成 (松江市生活環境保全推進員)



# 平成19年度 事業計画



## 【全体事業】

項目	内容
総会	事業計画、予算の審議、決定。
宍道湖・中海一斉清掃への参加協力	中海・宍道湖湖岸に各種団体や市民が集まり、一斉清掃。 毎年6月の第2日曜日〔今年は6月10日(日)〕
クリーンまつえ	各町内会・自治会等で地域の清掃、美化活動を実施。 春季：6月17日(日) 秋季：10月28日(日)
「環境基本計画」の取り組み状況の確認と評価（平成19実行計画の策定）	環境基本計画に基づく、数値目標などの実行計画の策定。
水郷祭におけるごみ持ち帰り啓発活動	水郷祭（8月4日(土)、5日(日)）で、ごみ持ち帰りの啓発を行う。
松江市環境フェスティバル	10月7日(日) <にびきメッセ 松江市との共催事業。>

## 【専門部会事業】

### 水と緑のまち部会（第一部会） 部会テーマ 「自然に親しみ守り育てる活動を推進しよう」

宍道湖ヨシ再生プロジェクト（事業主体：NPO法人 斐伊川くらぶ）	宍道湖の水質浄化と健全な水生動植物の生態系を取り戻すための「竹ポットによるヨシの植栽」活動に参加。
自然環境調査	幅広い年齢層への環境教育の機会の提供および地域の自然環境を把握するため、堀川・中海・河川等で環境調査を行う活動に参加。
自然環境保全・再生事業（事業主体：NPO法人 斐伊川くらぶ）	「尾原ダム・交流の里づくり」（花づくり、体験交流）、「森林環境体験学習」（森林荒廃の現状把握）、「どんぐりの森事業」（山肌の緑の復元）、「菜の花プロジェクト」（ナタネ、廃油の有効活用）等の活動に参加。
クリーンウォークラリー（散乱ごみ一掃活動）	ごみを拾うだけでなく、地域の歴史、史跡などを紹介しながら楽しく環境学習活動を行い、地域の環境美化・美化意識の向上を図る。
落書き落とし大作戦	公共の場所で、落書きされているところをピックアップし、地元住民、行政と協働して落書き落としを行う。

### 循環型のまち部会（第二部会） 部会テーマ 「ごみの減量化や環境美化活動を推進しよう」

ごみ分別地域啓発活動	分別適正化重点地区のスーパー、コンビニ等で啓発文の配布や、分別が悪い集積箇所へごみを排出する時間前に出向き分別適正化のお願いをする等。
生ごみ講習会 多量排出事業所講習会	家庭ごみの多くを占める生ごみ減量化のための講習会。 事業所のごみ減量化に向け、資源古紙の自己搬入の周知や分別講習会を開催。
マイバック活用運動の実践	マイバックキャンペーンにあわせてチラシ配布やアンケート調査を実施、不用となった傘を利用したマイバックの作り方のPR、環境フェスティバルでのマイバックコンクールの開催を通してレジ袋削減に向けた活動を推進。
家庭ごみダイエット講習会	家庭ごみを減らすため、ごみをなるべく出さない「買い物」から「片付け」の方法を学ぶ。また、CO <sub>2</sub> の排出を抑えた料理方法を学ぶ。
意見交換会の開催	ごみの減量に向けて様々な角度から意見交換を行い、具体的な方策を検討する会を定期的に行う。

### 地球を思いやるまち部会（第三部会） 部会テーマ 「地球温暖化防止活動を推進しよう」

省エネナビ・環境家計簿の普及活動	「エコライフチャレンジしまね（環境家計簿）」と、市内の学校に配布されている家庭用省エネナビの普及。
ライトダウンキャンペーン	6月22日(夏至・金)～24日(日)の期間中、20:00から二時間、家庭や公共施設の消灯を呼びかける。6月23日(土) 19:00～松江城で「キャンドルナイトまつえ」を開催。
温暖化パネル巡回展示	温暖化防止の普及啓発を目的とした市役所、支所での巡回パネル展。
グリーンカーテンと簾大作戦	公共施設と堀川遊覧船沿岸地域の住宅を対象に、ゴーヤ等の植物のつるを利用した「グリーンカーテン」や、「簾」を取り付けることによりCO <sub>2</sub> 排出を減少させる。
事業所省エネ勉強会	事業所における具体的な省エネルギーの手法とその効果について学ぶ勉強会を実施。
マイバックキャンペーン	島根県と連携し、キャンペーンに参加する。
エコドライブの推進	島根県等と連携し、事業所におけるエコドライブの講習会や教習会等を実施。
温暖化防止月間街頭啓発活動	温暖化防止月間にあわせ、島根県等と連携し温暖化防止活動の普及啓発活動を実施。
省エネ製品普及キャンペーン	島根県と連携し、キャンペーンに参加する。
省エネ活動報告会	活動について報告会を行い、来年度以降の取り組みへの継続を図る。

### 環境を学び行動するまち部会（第四部会） 部会テーマ 「意識の高い人を育てる環境学習を推進しよう」

会報誌の発刊（年3回）6月、9月、1月	会員向け会報誌の発行。 誌面構成の企画、原稿作成、取りまとめ作業、印刷を行う。
環境施設見学会	市内の環境関連施設の見学会を企画、実施。
自然観察会	環境意識の高い人を育て、豊かな自然環境を後世の時代まで引き継いでいくため自然観察会を実施。・魚介類、野鳥観察 ・エコクルーズ（宍道湖）。
環境講演会の開催	環境意識の高い人を育てるため、環境に関する講演会を実施する。

# 平成19年度 スケジュール

～みんなで参加・  
楽しく活動!～



月	全 体	部 会 名			
		水と緑のまち部会	循環型のまち部会	地球を思いやる ま ち 部 会	環境を学び行動 するまち部会
通 年		・穴道湖ヨシ再生プロジェクト ・自然環境調査事業 ・自然環境保全・再生事業	・意見交換会	・省エネナビ・環境 家計簿普及事業	
4	・定期総会 (H19臨時総会)				
5					
6	・環境月間 ・クリーンまつえ ・穴道湖・中海一斉清掃		・ごみ分別地域啓発活動	・ライトダウンキャンペーン ・温暖化パネル巡回展示	・会報誌の発刊
7	・環境基本計画の確認と評価		・生ごみ堆肥化講習会 ・多量排出事業所講習会	・グリーンカーテンと簾大作戦	・環境施設見学会 ・自然観察会
8	・水郷祭"ごみ持ち帰り"啓発活動				・エコクルーズ
9			・マイバック活用運動の実践		・会報誌の発刊
10	・環境フェスティバル ・クリーンまつえ	・クリーンウォークラリー ・落書き落とし大作戦	・マイバック活用運動の実践	・マイバックキャンペーン ・事業所省エネ勉強会 ・エコドライブの推進(～12月)	・環境講演会
11			・家庭ごみダイエット講習会	・マイバックキャンペーン	・環境講演会
12				・温暖化防止月間街頭啓発活動 ・ライトダウンキャンペーン	・自然観察会(野鳥)
1				・省エネ製品普及キャンペーン	・会報誌の発刊
2			・家庭ごみダイエット講習会	・省エネ活動報告会	・環境講演会
3					

※各事業には所属部会に関係なく、どなたでも参加できます。

## お知らせ

～6月は環境月間～

一人一人、積極的に行動しよう

### ●キャンドルナイトまつえ●

～でんきを消してスローな夜を!～

日 時：6月23日(土) 19:00～21:00(雨天中止)

場 所：松江城大手前付近・馬溜り・二の丸

※準備をお手伝いしていただける方は、18:00に「馬溜り」にお集まりください。

●6月22日(夏至・金)～24日(日)は、家庭でもキャンドルナイトを楽しみましょう。

～毎月6日はスローな夜をロウソクで～



### ●穴道湖・中海一斉清掃について●

初の全体事業である「穴道湖・中海一斉清掃」は、雨で中止となりました。

当日お集まりいただいた会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

今後とも、各事業にご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。



### ●「施設見学会」参加者募集●

日 時：7月5日(木)・13日(金)

8:50(環境センター出発)～17:00まで

行 程：川向リサイクルプラザ・くりんぴーす→北給食センター→北工場→西持田リサイクルプラザ→エコステーション松江

募集人数：各25名程度(先着順)会員に限ります。

※事務局まで(☎25-0881か☎25-0888)お申し込みください(希望日・所属・お名前・連絡先をお知らせください)。

※参加決定者には別途通知します。

### ●ごみ減量検討委員会発足●

ごみ減量に向け「まつえ環境市民会議」から具体的な提案をしていくために、ごみ減量検討委員会を発足しました。「循環型のまち部会」(第二部会)を中心に定期的に開催する予定です。

平成21年度中の新ごみ処理施設稼働に向けて、早急な対策が求められています。

皆様のご意見・ご提案をお待ちしています。